

とうきょうすくわくプログラム活動報告書



コンビプラザ桃井保育園



1、活動のテーマ

[テーマ]

- ・農家さんのお仕事を知る
- ・食育

[テーマ設定理由]

- ・普段何気に食べている野菜を、5感で感じることができるように、親しみ楽しんで「野菜」「食べ物」に興味関心を深められるように、大切さを感じられるようにする。
- ・農家さんはどんな人なのか、何をしているのか、もっと身近に感じ、育てるといふことの大変さ、難しさ、どんな時間をかけてやってくれているのか、大切なことを知る機会にする。

2、活動スケジュール

- ・2025年 8月

3、活動のために準備した素材や道具、環境設定

- ・机
- ・椅子
- ・マット



4、研究活動の実践

[活動の内容] さやいんげん ほうれん草

- ・前回とは違う野菜に触り、違いや、細かくして中までじっくり観察する。
- ・農家さんの働いているところの写真の資料を見ながら、畑の広さ工程によって使う農機具の種類やどのように使われているか、天気や早朝から活動をしていることまで詳しく知る。

[活動中のこどもの姿・声、こども同士や保育者との関り]

- ・野菜の観察時には、前回までの野菜との違いや、新たな発見を見せあいながらじっくり話し合う時間ができていた。高橋さんが作ってくれたのかもしれないよ、お友だち同士の野菜なのかな中ってこんな風になってるよ、など野菜についての知識が広がってきているのわかるような発言が多かった。そこから農家さんのお仕事を詳しく学び、大変さや、規模の大きさに驚いていた。早く、自分たちでも育ててみたいとの意欲も出ていた。

5、振り返り

[振り返りによって得た先生の気づき]

野菜についての興味関心が深まってからの、農家さんの話を学べたことで、さらに理解が増し、時間や手間がかかっているのだから大切に食べることが必要なのだと伝わっていた。その気持ちを汲み毎日の給食や園内での食育に繋げていけるような活動を続けていく。